

尚綱大学・尚綱大学短期大学部

## 尚綱大学・尚綱大学短期大学部合同卒業式が挙行されました。

平成24年3月16日(金)に熊本県立劇場演劇ホールにおいて尚綱大学・尚綱大学短期大学部合同卒業式が挙行されました。

当日はあいにくの雨にもかかわらず、多くの学生が袴や着物を着用し、華やかな雰囲気の中で執り行われました。卒業式後には、学部・学科に分かれ、謝恩会・卒業パーティーが開催され、先生方や友人と思い出話に花を咲かせました。

平成23年度卒業生457名(大学121名、短期大学部336名)



## 熊本城マラソンにボランティアスタッフで参加しました。

平成24年2月19日(日)に行われた、第1回熊本城マラソンのボランティアスタッフとして、本学学生で組織するボランティアサークル「九品寺GAMADAS」が活躍しました。当日は数千人のランナーに完走メダルを渡すという大役でしたが、ランナーから「ありがとう」「お世話になりました」という言葉を学生がもらうなかで、これからの自信につながったのではないのでしょうか。当日は時に雪が舞う寒冷のなか、笑顔を絶やすことなく、精一杯ランナーに優しさを配っていました。



## キャリアガイダンスが開催されました。

平成24年3月1日(木)、3月14日(水)両キャンパスで春季キャリアガイダンスが行われました。

九品寺キャンパスでは文化言語学科・栄養科学科・総合生活学科・食物栄養学科の4学科の全学年を対象に、職業選択やコミュニケーション力向上の方法についての講座、実際の面接の流れを体感する模擬面接、将来についての自分の考えを相談するキャリアカウンセリング、その他合同会社説明会、OG職場説明会、メイクアップセミナーなど、多彩なプログラムが実施されました。

楡木キャンパスでは幼児教育学科を対象に、キャリアカウンセリングが実施されました。多数の保育現場の先生方からのご支援もあり、学生は今の自分をみつめなおし、目指す進路に前向きに動き出すきっかけとなりました。

キャリアガイダンスに参加した学生は「意識が高まった」「さらに頑張りたいと思った」と気持ちを新たにしていました。



尚綱高等学校

## 尚綱高等学校卒業証書授与式が挙行されました。

平成24年3月1日(木)に尚綱高等学校体育館にて尚綱高等学校第64回卒業証書授与式が厳粛な雰囲気の中で挙行されました。雨が降りしきる中、現体育館での最後の式となり、学業や部活動に励んできた生徒207名が、3年間の思い出が詰まった母校を巣立ちました。甲斐校長は「『尚綱の心』を忘れずに、自分以外の全てのものと共に生きているという『共生(ともいき)の精神』を持って困難な社会を生き抜いて欲しい」と激励。卒業生代表の坂下舞さんは答辞の中で「尚綱の仲間たちと築いた心の絆を支えとして、これから長い人生を堂々と自信を持って生きていきたい」と決意を述べた。式後、熊本県営業部長の「くまモン」が登場し、生徒会記念品プレゼンターとして、またギターマンドリン部の演奏に合わせて指揮を行い、卒業生も保護者も思い出に残る式となりました。



尚綱中学高等学校

## 修学旅行に出かけました。

平成24年3月6日(火)～9日(金)に、中学2年生が関西方面へ修学旅行に出かけました。初日は奈良公園の鹿にボックスコートのボタンを食べられてしまったというハプニングもありましたが、その他には何事もなく無事に帰ってきました。初日は奈良の法隆寺、東大寺、唐招提寺を巡り、2日目は事前に立てた行程表をもとに、京都の街を各班4・5人に分かれて班別自主行動を行いました。3日目の南禅寺の座禅体験や「人と防災未来センター」見学では、自分を見つめ直したり、命の大切さや人と人との助け合いや支え合いについて考えることができました。最終日は、「USJ(ユニバーサルスタジオジャパン)」で友人との時間を存分に楽しみました。3泊4日の日程を通し、様々なことを学び、友人との絆を深めることができました。



尚綱大学・尚綱大学短期大学部 / 尚綱中学高等学校 / 尚綱高等学校 / 尚綱大学短期大学部 附属幼稚園

## 平成24年度 入園・入学式

今年も新たな想いを胸に、桜の華咲く尚綱学園の門をくぐりました。4月6日(金)熊本県立劇場にて大学(151名)短期大学部(311名)の合同入学式。4月10日(火)当高校体育館にて高等学校(239名)中学校(21名)の合同入学式。4月13日(金)幼稚園多目的ホールにて附属幼稚園(103名)の入園式が執り行われました。



大学・短期大学部



中学高等学校



附属幼稚園

## 新任教職員紹介

尚綱大学文化言語学部	文化言語学科	准教授	天野 かわり	尚綱大学短期大学部附属幼稚園	教諭	日永田由依
尚綱大学文化言語学部	文化言語学科	准教授	福永 美佳	尚綱大学短期大学部附属幼稚園	教諭	千代延久美子
尚綱大学文化言語学部	文化言語学科	准教授	桑原 芳哉	尚綱大学短期大学部附属幼稚園	教諭	藤本 優香
尚綱大学生活科学部	栄養科学科	准教授	小西 治子	尚綱学園園園事務局	職員	黒瀬 英夫
尚綱大学短期大学部	幼児教育学科	教授	小川内哲生	尚綱大学 楡木キャンパス	職員	丸木 恵莉
尚綱高等学校		教諭	大塚 桂子	尚綱大学 楡木キャンパス	職員	志垣沙斗未
尚綱高等学校		講師	田中 義道	尚綱大学 九品寺キャンパス	職員	深水 英恵
尚綱高等学校		講師	藤川 雄一	尚綱大学 九品寺キャンパス	職員	黒木 美沙
尚綱高等学校		講師	白石 学嗣	尚綱大学 九品寺キャンパス	職員	宮本 文華
尚綱中学校		講師	左座 美紀			

## 尚綱コレクション Vol.04

Shokei Collection

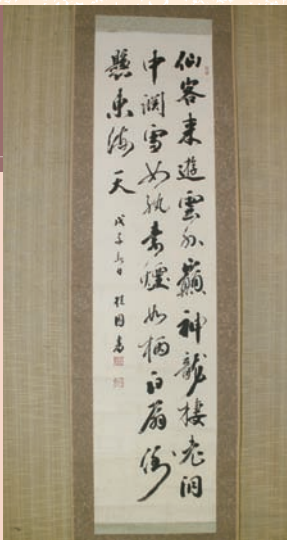
作家 / 井上桂園 作品名 / 富士山 石川丈山詩  
保管場所 / 尚綱高校史料室

本名は若林政雄、桂園と号した。岡山県吉備郡園村(現真備町市場)に生まれる。丹羽海鶴(鳴鶴門)に師事し、岡山師範学校入学の後は大原桂南の教えを受け、大正11年19歳の時、史上最年少で文検習字科に合格。昭和14年36歳の時に広島高等師範学校の助教授となり、昭和26年からは文部省の委嘱により国定教科書の執筆にあたった。

昭和24年から広島大学教授として数多くの人材を育て、昭和41年63歳の時に広島大学を定年退官し、安田女子大学文学部教授となり、平成2年87歳で同大学退官まで、25年の間、数多くの書道教員を教育現場に送り出し、書道の安田の地位を不動のものにした。

全国大学書道学会会長、日本書道教育学会名誉会長、安田女子大学名誉教授、広島大学名誉教授に就任。

※楡木キャンパス「光島賢正胸像」の題字、「体育館記」



富士山 石川丈山